



Q1

どうして飲む量を少しずつ増やしていくのですか？



A1

パーキンソン病では、お薬に対する反応が患者さんごとに違うため、低い用量から飲み始めて少しずつ増やしていき、その人に最も適した用量を決めるのが一般的です。



Q2

急に眠気が起こるのは、ビ・シフロール錠特有のものなのでしょうか？



A2

急な眠気はビ・シフロール錠だけでなく、ほかのパーキンソン病治療薬でも起こりうるといわれています。もしこのような症状が起こった場合は、すぐに主治医にご相談ください。

次のようなことが起こったら、主治医に連絡を

お薬を飲んだあとに次のような症状がみられた人は、主治医に連絡してください。

- 1 前兆のない眠り込み
- 2 幻覚や妄想
- 3 発熱や意識がぼんやりした状態
- 4 筋肉のこわばりがひどい状態



病・医院名

パーキンソン病治療で ビ・シフロール錠 を服用される 患者さんへ

ビ・シフロール錠について

- このお薬は、パーキンソン病の治療に使われるお薬です。
- 体のふるえや筋肉のこわばり、動作が遅くなる、姿勢の障害などを改善するはたらきがあります。
- 他のパーキンソン病のお薬の効果を高めるために使うこともあります。
- 円型の0.125mg錠と、だ円型の0.5mg錠の2種類の形があります。



主治医に 伝え忘れていませんか？

次のようなことがある人は、お薬を使う前に必ず主治医に相談してください。

- 以前に薬を飲んで、発疹(ほっしん)などが出たことがある人
- 妊娠または授乳中の人
- 以前に幻覚や妄想などの経験がある人
- 心臓や腎臓などの病気を患ったことがある、または現在患っている人
- 低血圧の人
- 薬局で買った薬も含め、他に薬を使っている人

⚠️ 注意してください

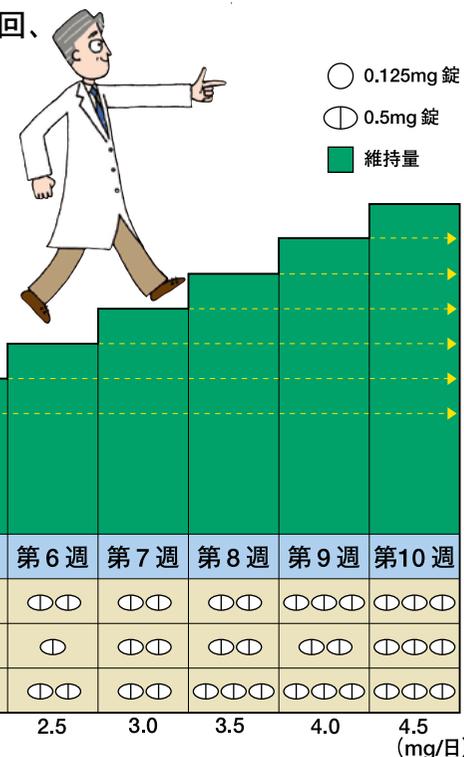
このお薬を飲むと、眠くなったり、前兆もなく急に眠り込んでしまうこと、まためまいや立ちくらみ、ふらつきが起こることがあります。車の運転や危険を伴う機械の操作、高い場所での作業などは行わないでください。



ビ・シフロール錠の飲み方

このお薬は、はじめ少ない量からスタートし、少しずつ飲む量を増やしていく飲み方をします。

- ① 飲み始めの第1週目は、円型の0.125mg錠を朝と夜の1日2回、1錠ずつ飲みます。
- ② 第2週目は、円型の0.125mg錠を朝と夜の1日2回、2錠ずつ飲みます。
- ③ 第3週目は、だ円型の0.5mg錠を朝と夜の1日2回、1錠ずつ飲みます。
- ④ 第4週目は、だ円型の0.5mg錠を朝と昼と夜の1日3回、1錠ずつ飲みます。
- ⑤ 第5週目からは、患者さんそれぞれの様子をみながら、主治医が飲む量を増やしていきます。



■ 飲む時に注意すること

- 飲むときは、両面アルミ包装(PTPシート)に「ビ・シフロール」と書かれている事を確認し、シートから取り出してください。ただし、飲む直前に取り出すようにしてください。
- コップ1杯程度の水またはぬるま湯といっしょに飲んでください。
- お薬を飲み忘れた場合は、気が付いた時点ですぐだけ早めに1回分を飲んでください。ただし、次のお薬の時間が近い場合は、1回分はとばすようにしてくだ

さい。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。

- あやまって多く飲んでしまった場合には、すぐに主治医または薬剤師に連絡してください。
- 高齢者の方は、特に主治医の指示を守って飲むようにしてください。
- 飲み方は必ず主治医の指示に従うようにし、指示なしに飲むのを止めないでください。

